

小児心臓カテーテル検査における鎮静群と無鎮静群の比較による無鎮静での
検査実施要因の検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、心臓カテーテル検査について鎮静群・無鎮静群を行なった症例の比較をしています。本研究では、患者さんの鎮静方法の選択肢の幅を広げられることを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2015 年 1 月から、2024 年 12 月までの間に、心臓カテーテル検査を実施した小児循環器が主治医となっている検査当時 10 歳以上の方。

◆研究に使用される情報・試料◆

鎮静の有無、年齢、性別、身長、体重、疾患名、既往歴、発達特性に関する情報、心臓カテーテル検査歴、心臓カテーテル検査入院時における入院期間、心臓カテーテル検査のアプローチ法（穿刺部位）、治療の有無、心臓カテーテル検査時間、鎮静実施の希望の有無、鎮静方法に関する言動、心臓カテーテル検査後飲水までの時間、心臓カテーテル検査後点滴抜針までの時間、心臓カテーテル検査後の鎮静に伴う有害事象（呼吸抑制、検査前以上の SpO2 値低下、嘔気・嘔吐、不穏、対応が必要な血圧低下や心拍数減少）の有無

◆研究方法◆

本研究は心臓カテーテル検査結果とカルテ情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

小児科 研究責任者 越智 まどか

E-mail: kenkyu@kchnet.or.jp（臨床研究センター）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって

「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明